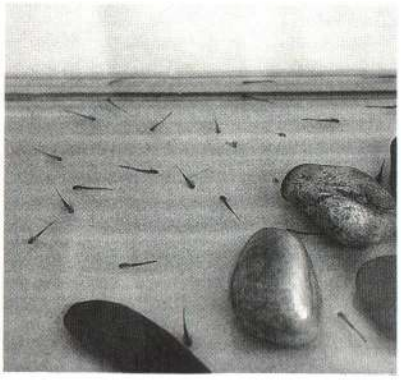
大館の歴史散歩

郷土博物館の展示紹介⑭

サンショウウオ



大館郷土博物館周辺（獅子ケ森）に棲（す）んでいる「サンショウウオ」の卵を水槽に入れ、博物館のエントランスに展示し、育てていましたが、現在は孵化（ふか）して、体長二センチメートルほどになって、水槽の中で元気に泳ぎ回っています。

もともとは「オオサンショウウオ」をさして「山椒魚（さんしょうぅお）」といっていましたが、今では「イモリ」以外の有尾両生類を広く「サンショウウオ」と呼んでいます。

日本は世界中でも「サンショウウオ」類の豊富な国で、イモリ類を含めて三科六属二十種にのぼり、特にサンショウウオ科の分化が著しいといわれています。

この科の代表的な種としては、西日本の平地や低山地に広く分布している「カスミサンショウウオ」、日本海側から東北地方にかけて広く分布し、乳白色に濁った卵形の卵塊（らんかい）を産む「クロサンショウウオ」がありますが、郷土博物館に飼育展示されているのは「クロサンショウウオ」です。

ところで、「サンショウウオ」という名前の由来には、成体になるとサンショウの木にのぼって樹皮を食べるためとか、膚（はだ）がサンショウの木の皮に似ているためとか、食べるとサンショウの味がするなどといろいろな説があります。

現在は水中で鰓（えら）呼吸をしていますが、成体になると陸上生活をし、ミミズ、水生昆虫類などの動物質を食べて生活します。

なお「サンショウウオ」は古くから黒焼き、あるいは乾物として子供の肝薬（きもぐすり）に用いられたそうです。

これからは日毎に成長していく過程がよく観察できるようになると思います。興味のあるかたは郷土博物館に来館されましたら、ぜひエントランスに飼育展示されている水槽に目を向けていただきたいと思います。

大館郷土博物館

大館の方言講座

大館的なことば

コ…親愛の情を表す接尾語。（馬っコ、犬っコ）

サル…～になってしまう。（泣がサル・泣けてくる）

タモレ…～してください。

ド…～たち、接尾語。（ンガド・お前たち）

ベョオン…～だろう（推測）。

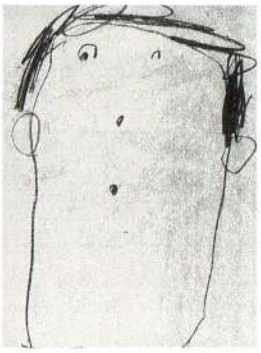
ヤズガネシ…だめです。敬語ではないが、だめだということをやわらかく表現する場合に使う。

「大館市史」から

ちびっこギャラリー おじいちゃん

花岡幼稚園

佐藤潤弥くん
いつも笑って遊んでくれるんだ。やさしいから大好き。



吉原美咲ちゃん
大好きなんだけど、なかなか会えないのが寂しいの。

畠沢駿くん
いろんなことをして一緒に遊んでくれるんだよ。

クイズ 広報おおだてがヒント

▽**問題**

①大館能代空港の愛称に応募された点数？

②7月21日に樹海ドームで講演する柔道の金メダリストの名前は？

③第3回大学公開講座の募集定員は？

④消防本部で行われる普通救命講習の受講対象者は？

⑤郷土博物館に展示飼育されているのは「○○サンショウウオ」？

▽**応募先**

〒017 大館市字中城20番地
広報おおだてクイズ係

▽**応募方法**

はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え（例 ①― ②―）を書いてご応募ください。また、日ごろ感じていることも余白にご記入ください。

▽**締め切り**

5月24日（火）当日消印有効

※全問正解者の中から抽選で5人に、広報おおだてオリジナルテレカを贈ります。

▽**5月16日号の答え**

①25都道府県 ②民生費 ③5人 ④160人 ⑤340・7メートル

▽**5月16日号の当選者**

・因幡綾子さん（萩野台1区）
・谷地田ミツさん（片山3区）
・坂上篤子さん（御成町4丁目）
・鈴木光子さん（住吉町）
・北林優子さん（有浦4丁目）

応募総数56、全問正解者数44